



女性消防団員 活動スタート！

田原市消防団では、4月1日から女性消防団員10人を任用し、活動を開始しました。4月14日(土)には、新入団員教育訓練を実施し、厳正な規律を身に付けるための訓練礼式、初期消火のためのホース延長、放水要領など、消防団員として必要な基礎技術を学びました。



●訓練礼式を学ぶ女性消防団員

を取得し、応急手当の普及啓発や大規模災害時の後方支援活動など、多岐にわたって、女性ならではのきめ細やかな活動をしていきます。応援よろしくお願いします！



●消防職員から放水訓練を受ける様子

水の事故に注意

夏には水の事故が多く起こります。海や川、プールなどは楽しい場所であると同時に危険な場所でもあります。特に海では悪天候のときや腰より深い場所での遊泳は大変危険です。大人でも思わぬ事故が起きることがあります。

また、なるべく子どもだけで遊ばず、保護者と一緒に遊びましょう。

海や川付近で遊ぶ場合は、ライフジャケットを着用するなどして自分の身を守ることも大切です。もしも、溺れた人を見つけた場合は、無防備に助けに行かず119番通報を早く



●訓練を行う潜水隊

行い、ペットボトルやボールなどを浮かせて救助を待つようにしましょう。もし、溺れたときには手足を大きくして仰



●プールで訓練を行う潜水隊

向けに浮かべ、救助を待つという「ういてまて」の方法があります。消防本部でも服を着たままの「ういてまて」講習を行っており、水の事故に備えて潜水隊を配備しています。潜水隊は船外機付きゴムボート、スキューバ資器材を保有しており、溺れてしまった方の救助を迅速に行えるようになっています。

また、水の事故が発生した場合は潜水隊だけでなく、陸上にいる隊員とも連携して救助対応をしています。

訓練は、定期的に漁港やプールなどで実施しています。

「消太が行く！」は、昭和63年4